

「施策の基本的方向」ごとの小目標整理表（R8）

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して支援する取組の目標値)	個別の業種に対応する取組の目標値										
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、小売業	⑦ 飲食業、宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他		
<p><b>基本的方向 ①</b></p> <p>事業戦略や経営計画等の策定・実行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業戦略実行支援企業のうち前年比+3%の付加価値額を達成した企業の割合(年間)：90%</li> </ul>	<p>【林業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業戦略実践支援数：16事業体(累計)</li> </ul> <p>【漁業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業戦略策定経営体における各年度の営業利益の目標達成率：100%</li> </ul>		<p>【食料品製造業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業戦略策定事業者数：20事業者</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●中長期的な公共交通の将来像の決定</li> <li>●GTFS動的データを整備したバス事業者数：8社</li> <li>●鉄軌道施設の老朽化に起因する事故件数：0件</li> <li>●近代化基金利子補給金助成事業活用事業者(トラック運送事業者)：160社</li> <li>●県内のタクシー車両数の現状維持：1,080台</li> </ul>		<p>【飲食業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生活衛生営業指導センターへの相談指導等件数：(前年より増加(参考 R6：1,028件))</li> <li>●HACCPに沿った衛生管理の推進研修会等の開催：140回、施設立入時の指導：1,400件</li> </ul>				<p>経営計画策定支援件数(年間)：857件</p>
<p><b>基本的方向 ②</b></p> <p>デジタル技術等を活用した生産性向上の後押し</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●商工会・商工会議所におけるデジタル化に関する指導・相談件数：800件</li> <li>●産業振興センターが支援するデジタル化計画の策定数(R3～累計)：180件</li> <li>●DX認定企業数(R4～累計)：19社</li> <li>●企業内人材育成講座の受講者数：70人</li> </ul>	<p>【農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●野菜主要7品目の出荷量(年間)：11.2万t</li> </ul> <p>【林業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●搬出間伐から皆伐への展開に取り組む事業体数：2事業体</li> </ul> <p>【漁業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●鮮魚の県内市場取扱額：88億円以上</li> <li>●NABRAS利用漁業者数：635人</li> <li>●養殖生産量(主要4魚種)：20,600トン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ICT活用工事の実施事業者数(H29～R8)：A:26者 B:131者 C:27者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アドバイザーの支援による生産性向上の成果件数(年間)：8件</li> <li>●公設試の支援による生産性向上の成果件数(年間)：3件</li> </ul> <p>【食料品製造業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生産性向上に繋がる設備投資に対する支援企業数：10社</li> <li>●外商拡大に向けた国際衛生基準対応等に対する支援企業数：20社</li> </ul> <p>【木材・木製品製造業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●効率化・省力化に資する施設整備数：3件</li> </ul>			<p>【飲食業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●生産性向上に繋がる設備投資に対する支援企業数：10社</li> <li>●外商拡大に向けた国際衛生基準対応等に対する支援企業数：20社</li> </ul>	<p>【福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●介護事業所のICT導入率：60%(R9)</li> </ul>				
<p><b>基本的方向 ③</b></p> <p>新たな技術、製品・サービス等の開発の促進</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●高付加価値な製品・技術の開発件数(年間)：10件</li> </ul> <p>【食料品製造業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンストップ窓口による支援企業数：400社(R11年度)、重点支援企業数：延べ40社(R11年度)</li> <li>●県の支援による商品開発・改良件数：200件(年間)</li> </ul>				<p>【飲食業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンストップ窓口による支援企業数：400社(R11年度)、重点支援企業数：延べ40社(R11年度)</li> <li>●県の支援による商品開発・改良件数：200件(年間)</li> </ul>					
<p><b>基本的方向 ④</b></p> <p>知的財産の活用及び産学官の連携の促進</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●高付加価値な製品・技術の開発件数(年間)：10件(再掲)</li> </ul>									

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して支援する取組の目標値)	個別の業種に対応する取組の目標値								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、小売業	⑦ 飲食業、宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
基本的方向 ⑤ 円滑な価格転嫁に向けた環境の整備	●パートナーシップ構築宣言の登録促進(補助金・委託事業の審査におけるインセンティブ設定)									
基本的方向 ⑥ 創業・新たな事業の創出の促進	●創業支援等事業計画に基づく起業・創業件数：120件/年 ●土佐MBA(連続講座)の受講を通じた起業・新事業展開件数：3件/年 ●県産学官民連携センター(ココブラ)の支援を通じた新事業展開件数：20件/年									
基本的方向 ⑦ 円滑な事業承継の促進	●事業承継ネットワークによる第三者承継のマッチング件数(年間):100件						●ガリスタド事業所への個別訪問相談支援(高知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携):30件			
基本的方向 ⑧ 中小企業・小規模企業の振興に資する企業誘致の推進		【農業】 ●次世代型ハウスの整備面積(累計):112.5ha			●IT・IT関連企業の立地件数(年間):5件					
基本的方向 ⑨ 地産外商の強化		【農業】 ●市場流通を中心としたJA販売額(年間):638億円 ●農畜産物の輸出額(年間):8.8億円	●産業振興センターが支援する企業の県外売上高(年間):1,155億円 【食料品製造業等】 ●地産外商公社が支援する企業の県外売上額:684億円(年間)(※1) ●食料品の輸出額:43.1億円(年間)(※1)	【水産食料品製造業】 ●養殖魚の前処理加工:98億円 ●応援の店への販売額:5.5億円 ●輸出額(加工品含む):16.5億円 【木材・木製品製造業】 ●県外出荷量:119千m <sup>3</sup> ※県産材製品の輸出量:2千m <sup>3</sup> (上記内数)	(※1) 食料品製造業等と飲食業を合わせた金額		【飲食業】 ●地産外商公社が支援する企業の県外売上額:684億円(年間)(※1) ●食料品の輸出額:43.1億円(年間)(※1) 【宿泊業】 ●観光総消費額:1,463億円 ●県外観光客人泊数:552.6万人泊			

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して支援する取組の目標値)	個別の業種に対応する取組の目標値								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、小売業	⑦ 飲食業、宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
<b>基本的方向 ⑩</b> 資金供給の円滑化						●鉄道事業者の経営安定に必要な基金の積み立てによる路線の維持：100%				
<b>基本的方向 ⑪</b> 事業活動を担う人材の育成・確保の推進	●県内で就労する「技能実習」及び「特定技能」の外国人労働者数：3,767人(R8.1月末の公表数値に基づき修正予定) ●Uターン就職率：23.4% ●Iターン就職者数：218人	<b>【農業】</b> ●新規就農者数(年間)：320人 ●新規農業法人数(年間)：16法人 <b>【林業】</b> ●就業相談件数(年間)：470人 ●労働環境改善に取り組む事業体数(累計)：50事業体 <b>【漁業】</b> ●漁業就業支援センターへの相談件数：100件以上	●高校生の就職者数に占める県内建設業への就職率：14.3% ●アンケートで「若年層(35歳未満)の雇用ができていない」回答率：18% ●アンケートで「女性技術者等の雇用ができていない」回答率：18.8% ●外国人雇用人数：409人		●DX推進人材育成講座：20人就職	●バス運転士新規雇用者数：11人 ●大型免許等の取得を支援：220人 ●県内のタクシー運転手数の現状維持：1,221人	<b>【飲食業】</b> ●事業戦略策定事業者数：20事業者 <b>【宿泊業】</b> ●観光総消費額：1,463億円 ●県外観光客宿泊数：552.6万人泊	<b>【医療】</b> ●県内初期研修医採用数：70人 ●40歳未満の若手医師数：685人 ●県内歯科医師会の各ブロックで歯科医師確保の取組を実施：4ブロック ●県内看護師等養成所の入学人数の維持：371人 ●新人、看護職員の離職率(全国平均値以下の維持)：新人：7.5%以下 看護職員：10%以下 <b>【福祉】</b> ●学校の福祉教育の実施回数(福祉人材センター)：年間40回(R9)		
<b>基本的方向 ⑫</b> 働き方改革の推進	●ワークライフバランス認証企業数(延べ)：1,150社 ●働き方改革に取り組む企業の割合(従業員5人以上)：65%(R9目標値)	<b>【林業】</b> ●労働環境改善に取り組む事業体数(累計)：50事業体[再掲]	●週休2日制工事の実施率(県)：100% ●週休2日制工事の取組自治体数(市町村)：34市町村 ●アンケートで「若年層(35歳未満)の雇用ができていない」回答率：18%[再掲] ●コンプライアンス研修受講率：県内建設業76.9%、県内IT業67.3% ●県工事の平準化率：85%					<b>【福祉】</b> ●ノーリフティングケア実践率：50%(R9) ●認証取得事業所数：550事業所(事業所の50%)(R9)		

施策の基本的方向	全 般 (各業種を横断して 支援する取組の 目標値)	個別の業種に対応する取組の目標値								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、 小売業	⑦ 飲食業、 宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
		<b>基本的方向 ⑬</b> 地域の商業機能の 維持・発展を通じた 地域の活性化の促進						●商業集積地における営業店舗数：4,600件		
<b>基本的方向 ⑭</b> 地域の多様な資源と 地場産業を活かした 事業活動の促進	●地域APによる雇用創出人数：400人(R6~R9)						【宿泊業】 ●観光総消費額：1,463億円 ●県外観光客人泊数：552.6万人泊			
<b>基本的方向 ⑮</b> 脱炭素化などSDGs 等の新しい課題への 対応の促進	【農業】 ●有機農業の取組面積：237ha		●高付加価値な製品・技術の開発件数(年間)：10件							
<b>基本的方向 ⑯</b> 自然災害や感染症 への対応の促進		●BCP策定率 建設業：95% (超簡易版BCP含む) 建築業：177社 (59%)	●BCP又は事業継続力強化計画の策定率 ①従業員50人以上の商工業者：90% ②従業員20~49人の商工業者：42%		●鉄道施設の橋脚耐震化本数：27本	●BCP又は事業継続力強化計画の策定率 ①従業員50人以上の商工業者：90% ②従業員20~49人の商工業者：42%  ●がリリストド事業所への個別訪問相談支援(高知県事業承継・引継ぎ支援センターと連携):30件(再掲)	【宿泊業】 ●津波浸水区域内の災害時対応マニュアル未策定施設における策定数：20施設			